

TPPを絶対批准させてはいけない!

10・28国会前座り込み行動を貫徹!

10月28日(金)雨の中、国会前にて「TPPを批准させない! 強行採決を許すな! 座り込み行動」が開催されました。JR総連からは30名の仲間が参加しました。

国会前のスピーチでは、各団体や方面からあいさつがされ、TPPにおける実情(壊滅的打撃)が明らかにされ、国会内外での政府与党(安倍首相)の答弁などがデタラメであることが訴えられました。



私たちJRに関係する部分では、TPP締結国は、国有企業に援助し他国の企業への悪影響を禁じています。国有企業には株を上場していないJR貨物やJR北海道も含まれているのです。すなわち暴力的企業論理でしかないISDS条項によって訴えられたならば、国からの援助(安定基金)がなくなることを意味するのです。鉄道をはじめ地域の暮らしやインフラの存続が危うくなるのです。庶民にとって悪でしかないTPPを絶対阻止しよう!

強行採決を絶対させるな!